

鈴木 ひでき

市政レポート

2013. 10 No.4

発行: 鈴木 ひでき 後援会

<連絡先> 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL0563-55-1167 FAX0563-55-1909



いよいよ秋も本番となり、皆様ますますのご健勝のことと存じます。日頃はいろいろとご支援いただき、お礼申し上げます。

通過した台風18号や台風26号により被災された方々におかれましては、お見舞い申し上げます。

一日も早い復旧を、お祈りいたします。

さて、9月定例本会議は8月30日～10月4日で行われ認定・条例・補正予算を含めた25議案について審議され、全ての議案について可決されました。

今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、皆様のご活躍とご健勝をご祈願申し上げます。

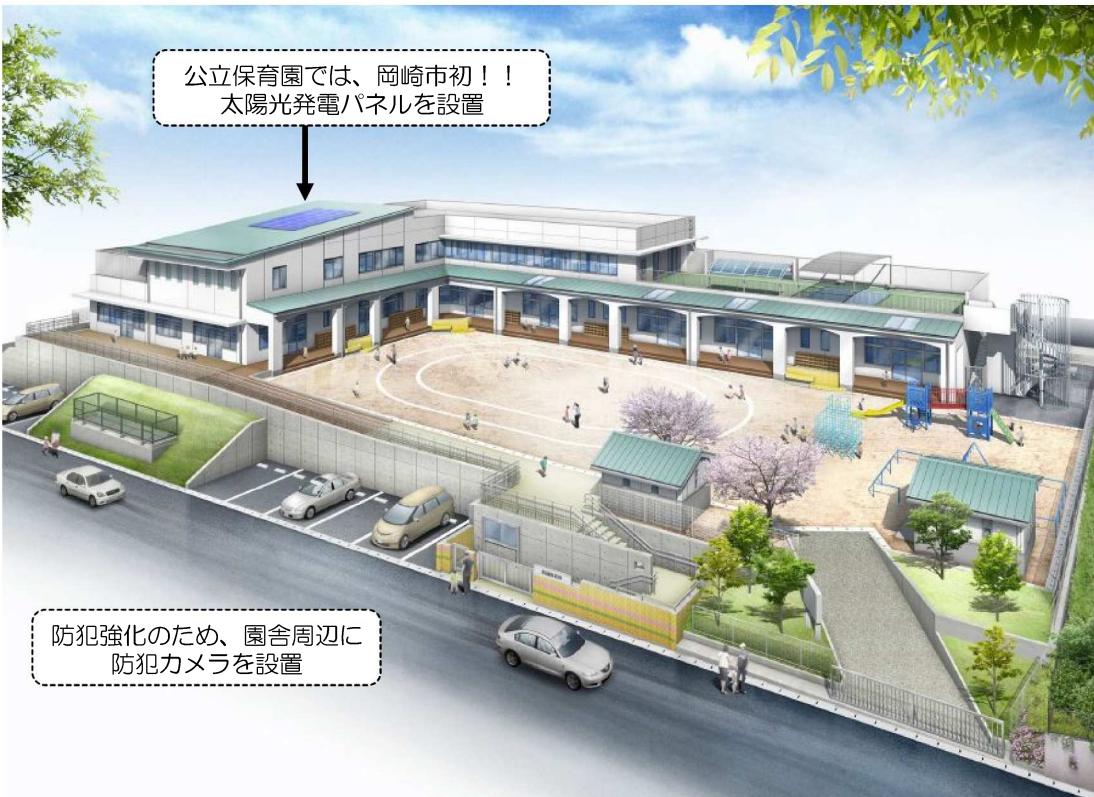


若松保育園 平成25年12月よりリニューアル予定

昭和47年に建設された当施設は、老朽化が著しいため「若松保育園園舎建替業務」を実施中です。安全かつ快適な環境で保育が行えるよう、12月開園に向けて進めています。

また、市内には公・私立あわせ53（公立：35園、私立：18園）の保育園がありますが、同じく老朽化が著しい園舎に対し、平成24年度は中島保育園、平成27年度は百々保育園の建替を順次進めています。子どもさんたちが、安心して遊び・学べる教育環境であるかをしっかり確認し、子ども育成支援の一助になるように取り組みます。

今回は、新若松保育園の概要をご紹介させていただきます。



◇新園舎の概要

- ・敷地面積 3,312m²
 - ・建物規模 鉄筋コンクリート 地上2階建
 - ・延床面積 1,468m²
 - ・総事業費 4億6,505万円
- 事業費内訳
改築 2億8,875万円
電気設備 4,830万円
給排水設備 7,235万円
仮設園舎 5,565万円

◇保育園充実に向けた取り組み

- ・定員の増加（30名）
従 来：150人
開園後：180人
- ・延長保育時間の見直し
従 来：延長コース
(8:00～17:30)
新学期：延長コース
(7:00～19:00)
※土曜日も実施

平成25年度9月定例会の報告

会期中は、上程された25議案（認定：4件、その他・条例：9件、補正予算：8件、報告：2件、請願：2件）の審議を行い、最終本議会において賛成の立場を表明し、いずれも可決されました。以下、一部の内容をご報告いたします。

平成24年度決算認定の審議内容

9月定例会は、前年度の決算を執行する月です。今回、決算特別委員会（全15名）の担当となり、新規事業の成果や各事業が健全に運営されたかを確認させていただきました。

◆決算の概要

単位：万円

一般会計	平成24年度決算額(A)	平成23年度決算額(B)	差引(A)-(B)	対前年比
歳入	1,220億2,202万円	1,124億1,387万円	96億815万円	108.5%
歳出	1,153億8,387万円	1,079億7,810万円	74億577万円	106.9%
差額	66億3,815万円	44億3,577万円	22億238万円	149.6%

平成24年度、財政調整基金に40億円編入（平成25年度に取り崩し予定）

※財政調整基金とは、自治体の財政に余裕がある年に積み立てて、不足する年に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行うための貯金。

財政調整基金40億円を編入したことと、大型事業（翔南中学校、道の駅藤川宿、東岡崎駅橋上東改札口など）を計画通り進めたことを確認しました。

企業会計	病院事業	水道事業	下水道事業
歳入(A)	189億6,374万円	66億7,020万円	72億6,789万円
歳出(B)	185億3,549万円	56億3,413万円	73億5,631万円
純利益・純損失 (対前年比)	4億2,825万円（51.0%）	10億3,607万円（107.9%）	▲8,842万円（—）

今年度から企業会計方式を開始することで、下水道事業が赤字であると判明し、健全経営に向けて努力するように意見しました。

◆執行内容の確認事項

Q：平成20年8月末豪雨対策事業「河川・下水道・防災関係の事業」の決算額及び平成20年からの累計額はいくらか？

A:

事業内容	平成24年度	平成20年からの累計額
占部川改修事業費等	29億円	約85億円
下水道事業費	15億円	約39億円
浸水警報装置設置費等	416万円	約0.5億円
防災ラジオや「防災くん」などの防災情報	902万円	約1億円



※防災くん
地震情報・警報情報・避難情報など、8種類の防災関連情報から希望の情報を選択し、メールで受け取ることができるサービス

Q：水道・下水道の普及率は？ また、下水道事業の赤字の理由は？

A: 水道は、98.7%、下水道は、86.0%の普及率。下水道事業の赤字理由は、1立方あたりの使用料単価119円13銭であるが、処理に要する費用が121円72銭であり収入不足となった。



Q：通学路の総点検の状況は？

A: 平成24年度の懸案箇所は、245箇所。所管毎の進捗は下図を参照。（箇所）



進捗	岡崎市	国	県	警察	計	進捗
懸案箇所	113	4	16	112	245	
対策完了	90	2	9	39	140	57%
対策検討中	23	2	7	73	105	

通学路の総点検は、対策検討中の項目がいつどのように対応できるのかしっかりと確認していきます。

平成25年度議案内容

条例・補正予算など21議案について審議しました。以下、一部の審議内容を報告します。

◆矢作桜井線の道路改良工事について(第62・63号議案 工事請負の契約について)

Q:工事内容と供用開始はいつか?

- A: 本工事は、鉄橋まで土盛りで接続させる道路改良工事。工事対象範囲は、鉄橋までの南北581m（北側：344m、南側：237m）、契約金額は、鉄橋に対し北側2.31億円、南側2.14億円。
供用開始は、平成27年3月末の予定で、平成27年3月13日までに完成する契約で進めていく。



本工事は、JR西岡崎駅東西にある踏切の渋滞緩和に繋がるため、矢作地区の皆さんには開通を長年にわたり願い続けていました。工事日程が遅れないように、進捗管理していただくことを意見しました。

◆市税条例の一部改正について(第64号議案 岡崎市市税条例の一部改正について)

Q:個人住民税の公的年金からの特別徴収制度見直しの背景と効果は?

- A: 公的年金から特別徴収を受けている方が、市外に転出した場合、納付書により徴収していたが、納付の手間や徴収額に差が生じることがあったため、苦情が寄せられていた。今回の改正により、年度途中に市外に転出した場合も、特別徴収を継続することで、納付の手間が省け、徴収額の差もなくなるようになる。

平成28年10月1日から施行するに当たり、制度面の抜けや漏れ、市民への周知方法など、切替え時のトラブルが発生しないようにしっかり確認をします。

◆指定障がい福祉サービスの改正について(第65号議案 岡崎市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について)

Q:障がい福祉サービスが、どのように改正されるのか?

- A: 条例の改正により、介護保険制度による指定小規模多機能型居宅介護事業所（＝老人サービス事務所）で、18歳未満の障がい児の昼間のサービスである「児童発達支援」又は「放課後等デイサービス」を受ける場合、夜間のサービス（＝ショートステイ）も受けることができるようになる。



今回の改定で利用される方の枠が広がり事業ができることにより、福祉サービスの向上と事業所の利用拡大にもつながると考えます。

◆補正予算について(第69号議案 平成25年度岡崎市一般会計補正予算(第3号)について)

◇道路照明灯の総点検について

Q:交通安全施設維持管理業務 14百万円の増額理由は?

- A: 国の「道路ストック総点検」の要請を受け、市が管理する道路照明灯の内、直近5年以上経過した2,157灯を、簡易点検するため増額した。来年度以降予定している詳細調査の基礎データとしていく。

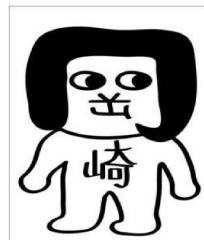
Q:市の定期点検と国の道路ストック総点検との違いは? また、点検予算は単独市費か?

- A: 市の定期点検は、目視及び根元の非破壊検査等で確認しているが、今回の国の大規模点検は、支柱根元付近を掘り返しての腐食確認や、高所作業車を使用した亀裂、腐食、破断などのより詳細な点検を要請されている。簡易点検経費は、単独市費。来年度以降の詳細点検については、国の補助制度を活用したいと考えている。

◇文化情報発信業務について

Q:文化情報発信業務 9.3百万円の増額理由は?

- A: 元々、岡崎アート広報大臣のオカザエもんや、ジャズを活用したPRキャラバン隊は、12月中旬までに業務を終了する計画であった。しかし、それぞれご当地キャラ総選挙2位であったり、毎回200名の来場者を誇る岡崎公園の定期公演であったり、大変人気があるため、市としても観光資源も含めた岡崎市全般のPRを行ってもらいたく、平成26年3月末までの継続費用として増額した。



道路照明灯の総点検で異常が見つかった場合、落下等による事故が発生しないよう、早期修繕を見込みました。オカザエもんやキャラバン隊については、継続PRを期待します。

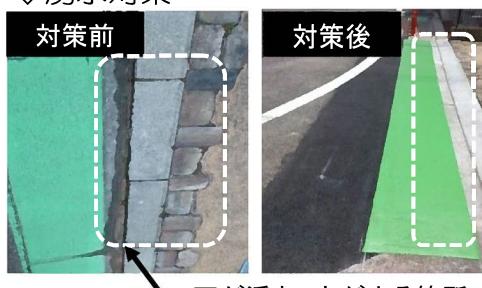
【くらしの相談】地域の安全・安心に向けた取組み事例の紹介

議員として、早1年を迎えようとしています。くらしの相談も、34件もの事案を対応させていただきました。引き続き、地域の方が安心・安全に生活できるまちづくりを目指して取り組んでいきます。今回は、対応した事案の一部をご紹介させていただきます。

<相談内訳>

◇湧水対策

◇項目別
1位：交通安全 11件
2位：道路 9件
3位：防犯 3件
4位：防災、河川 教育、保育など 7件
5位：その他 4件



◇落石の注意喚起への取組み



◇依頼方法別

1位：くらしの相談
15件
2位：事務所訪問 7件
3位：HP書込 6件
4位：電話 3件
5位：その他 3件

◇石が浮き、水が出る箇所

◇現場の状況
降雨後、自宅前の道路から湧水が出ており、駐車場の敷石や道路のアスファルトが浮き、通過時に水が跳ねる状況であった。
◇対策
市の道路維持課に状況を報告、対策検討した後、湧水を吸水する配管に変更した。

◇現場の状況
左カーブの林道先で、私有地の山から落石した50cm位の石が道路に落ちていた。
◇対策
私有地のため、落石防止処理が難しい状況であった。そこで、道路内に落石が出てくように道路の側溝部に土砂防止ネットと落石の注意喚起をするため、「落石注意」の標識を設置した。

【活動記録】(7月1日～9月30日) 主な活動の一部を記載します。



■7月7日
デンソーグループハートフルまつりに出席。



■7月12日
岡崎市額田郡模範造林組合
林業視察に参加！



■7月16日
デンソー西尾製作所役員
立哨に参加！



■7月23日～26日
一般行政視察でゆかりのまち
石垣市へ訪問。



■8月7日
デンソー幸田製作所の
工場別連絡会に参加。



■8月9日
デンソー西尾製作所にて連
休交通安全立哨に参加。



■9月1日
地域総合防災訓練に参加。



■9月16日
台風18号による市内の被災
状況を現地にて確認する。



■9月21日
デンソー労組定期大会に
参列。



■9月23日
東日本復興支援活動
in 岡崎に参加！



■9月25日
連合愛知秋の交通安全早朝
街頭活動に参加！



■9月29日
デンソー製作所幸田さわ
やかホリデーに参加。

地域での困りごと、市政に対するご意見・ご相談等お気軽に
「鈴木ひできくらしの相談室」をご利用ください。

皆様のお役にたてるように頑張ります。

ホームページのアドレスは、

http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/

x Google 鈴木ひでき
x Y! 鈴木ひでき

検索 共有 検索

「鈴木ひでき」検索
でも見れます！！

みなさん、是非とも、
ホームページを
ご覧願います！！

